

「観光振興課（観光協会提供）」

○10月観光情報

【足利市立美術館企画展 高山良策展 空想する闇と光～足利市立美術館所蔵品による】

青年期に影響を受けた、空想の世界などを克明に描くシュルレアリスムの手法をもとに、絵画や立体作品の制作を生涯にわたって続けました。闇とおぼろな光が交錯する独特の作品を、足利市立美術館が所蔵する約700点から厳選して紹介します。

日 時:8月21日(土)～10月10日(日)午前10時～午後6時(入館は午後5時30分)

休館日:月曜日

場 所:足利市立美術館(通2丁目)

料 金:一般710(560)円、高校・大学生500(400)円、中学生以下無料(予定)

※()内は20名以上の団体料金

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより約30分

問合先:足利市立美術館 ☎0284-43-3131

【栗田美術館特集陳列 伊萬里焼の変遷と銘】

銘とは主に茶道具を中心に形成された概念で、工芸品につけられた愛称や通称、商標などのことです。陶磁器に製作者や窯、製作者や商標などを記した銘款も一般的に銘と称されます。今回の特集では、伊萬里焼の大まかな変遷に併せて銘もご鑑賞いただきます。

前期からの引き続きの展示ですが、一部作品の入れ替えを行います。

日 時:9月18日(土)～2022年2月27日(日)まで

当面の間、時間短縮で開館しますので詳細につきましてはお問い合わせください。

午前10時～午後4時30分(最終入場は午後4時まで)

休館日:月曜日(祝日の場合翌日)、年末年始(12月27日～1月2日)

場 所:栗田美術館(駒場町)

入館料:一般1,250円(1,000円)、小・中・高500円(400円)()内は20名以上の団体料金

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約20分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約15分

問合先:栗田美術館 ☎0284-91-1026

「観光振興課（観光協会提供）」

【大岩山毘沙門天秋季大祭】

奈良の信貴山・京都の鞍馬山とともに、日本三大毘沙門天の一つとして知られる大岩山毘沙門天(大岩山多聞院最勝寺)で秋季大祭護摩修行(秋祭)が行われます。

日 時:10月1日(金)午前5時30分～午後5時頃(参拝は終日)(毎年10月1日開催)

護摩修行 午前5時30分、午前10時、午後1時30分

場 所:大岩山毘沙門天(大岩山多聞院最勝寺)(大岩町)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

北関東自動車道・足利ICより約30分

東北自動車道佐野藤岡ICより約50分

問合先:大岩山毘沙門天(大岩山多聞院最勝寺) ☎0284-21-8885

【物外軒無料開放】

物外軒は、足利市指定文化財の茶室で、普段は一般開放をしておりませんが、この時期は無料で参観できます。秋色に染まり始める庭園の見学もお楽しみください。

日 時:10月・11月の日曜、祝日 午前9時～午後4時

場 所:物外軒(通6丁目、織姫公民館裏)

問合先:足利市文化課 ☎0284-20-2230

【大小山火祭り】

天台宗鳳仙寺で年に一度開催される火災除けの行事です。

修験者が燃え盛る炎の中を裸足で歩く儀式で、火が落ち着いた後は、一般の方も自由に参加することができます。

火渡りが始まる前には、ユーモア溢れる山伏説法や、大般若経によるお祓い、天狗餅の振る舞いなども行われます。

現在、実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、縮小や中止がございませう。

日 時:10月10日(日) 午前11時～(雨天決行)

場 所:鳳仙寺(西場町)

交 通:JR両毛線富田駅より徒歩約20分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約25分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約30分

問合先:寺島様 ☎090-5250-6170

「観光振興課（観光協会提供）」

【下野國一社八幡宮秋祭】

下野國一社八幡宮は、天喜4年(1056年)、八幡太郎の名で有名な源義家が陸奥の豪族・安倍頼時父子との戦い(前九年の役)に赴く途中、戦勝を祈願して山城の国(現京都府)の男山八幡宮を勧請し創建しました。

下野国第一の八幡宮として、下野國一社八幡宮と称し、南北朝時代以降の指定文化財を数多く有しています。

境内には、「日本三大縁切り稲荷」の一つに数えられ、縁切りは勿論の事、病気、災難、厄除けにも靈驗あらたかな門田稲荷神社があります。

秋祭りでは足利市無形文化財に指定されている御神楽が毎年披露されています。

現在は実施を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、状況によっては関係者による神事のみで開催または中止となる場合もございます。

日 時:10月16日(土) (毎年10月16日開催)

場 所:下野國一社八幡宮(八幡町)

内 容:神事は関係者により開催いたします。

交 通:北関自動車東道足利ICより約20分

北関東自動車道太田桐生ICより約15分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約5分、徒歩で約20分

JR両毛線足利駅より車で約8分、徒歩で約30分

問合せ先:下野國一社八幡宮社務所 ☎0284-71-0292

【フラワーファンタジー 光の花の庭2021】

関東最大級500万球のイルミネーションに彩られた幻想の世界。

夜景鑑賞士が選ぶイルミネーションランキングでは5年連続で全国1位に輝きました。

100,000㎡の園内に500万球を超えるイルミネーションが瞬き、訪れる方々に毎年心温まる感動を与えています。

「光のバラ園」や「光の睡蓮」がパーク内を華やかに彩り、「光と花に彩られた幻想的なお城・フラワーキャッスル」もその鮮やかかつ繊細な光で訪れた人たちに大きな感動を与えます。神秘的な大藤棚も花びら一枚一枚をイルミネーションで再現しており、その美しさに、期間中は連日SNS等への写真の投稿が相次ぎます。

日 時:10月16日(土)～2月14日(月)(予定)

(平日)午後3時30分～午後8時30分 (予定)

(土・日・祝)午後3時30分～午後9時 (予定)

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

料 金:(夜間料金) 大人1,100円、小人600円 (予定)

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅より徒歩で3分

JR両毛線富田駅より徒歩で約13分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約30分

(例年、土日祝日はシャトルバスが運行される予定ですが、現在は新型コロナウイルス

「観光振興課（観光協会提供）」

感染症の感染拡大防止のため当面の間シャトルバスの運行は休止となっております)

北関東自動車道足利ICより約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより約18分

【樺崎八幡宮秋祭】

樺崎八幡宮は鑿阿寺の開基として知られる足利氏2代目義兼が、その生涯を閉じたところと言われ、本殿の床下には「足利義兼公御廟」と書かれた墓標が立っています。

発掘調査の結果、この遺跡は、浄土庭園やお堂跡を残す中世の寺院跡として全国的にも貴重であることが認められ、国指定となっています。

秋祭りでは毎年、氏子の方々による神楽の奉納や地元の方による模擬店が出店されますが、新型コロナウイルス感染症のため今回は見合わせることとなりました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、関係者による神事のみで開催となることもございます。

日 時:10月17日(日) (毎年10月の第3日曜日)

場 所:樺崎八幡宮(樺崎町)

参加費:無料

内 容:祈祷 午前11時～午前11時30分 (予定)

交 通:北関東自動車道足利ICより約5分

東北自動車道佐野藤岡ICより約40分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約20分

JR両毛線足利駅より車で約15分

問合せ先:樺崎八幡宮総代長 ☎0284-41-3504

【宇宙響縁—日本音楽の源流「声明・太鼓」コンサート—】

経文(きょうもん)や真言(しんごん)に「メロディ」を付ける「仏教声楽」の聲明。

その起源は、古代インドにあり、インド・中国・日本と伝来して、現在も僧侶によって祈り唱えられています。

また、「雅楽(ががく)」はインド・中国などの音楽と舞が日本に伝来して、皇室庇護の下、これらを融合して日本的に昇華した伝統音楽です。

この公演は、聲明と雅楽の三国(インド、中国、日本)伝来の響きを堪能して頂くために、「大般若転読会(だいはんにゃてんどくえ)」という演目を行い、インド・中国・日本に由来する、聲明と雅楽の曲をお届けします。

演目の後半では太鼓演奏も加わり、公演の盛り上げりに花を添えます。

日 時:10月29日(金)

昼の部 午後3時～(会場:午後2時30分)

夜の部 午後6時30分～(会場:午後6時)

場 所:足利市民プラザ文化ホール

「観光振興課（観光協会提供）」

入場料:3,000円(全席自由席/当日券は500円増)

※未就学児の入場はご遠慮頂いております。

内 容:豊山太鼓「千響」、声明・ご詠歌、聲成会

交 通:北関自動車東道足利ICより約20分

北関東自動車道太田桐生ICより約15分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約5分、徒歩で約20分

JR両毛線足利駅より車で約8分、徒歩で約30分

問合せ先:声明・太鼓コンサート実行委員会 ☎090-4743-8255(担当:高久保)

花 情 報

開花時期は、気候等により若干前後する場合があります。お問合せのうえお出かけください。

問合せ先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

足利市観光振興課観光コンベンション担当 ☎0284-20-2165

【ハーブ】

1,000㎡のハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。

時 期:5月～11月頃まで

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【すいれん】

水辺の花の女王・熱帯性スイレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲き誇ります。

時 期:熱帯性スイレン(6月下旬～11月下旬)

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【アメジストセージ】

2万株の紫色の花が咲き乱れます。一番の見頃は10月中旬から11月中旬です。

時 期:10月上旬～11月下旬頃まで

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

「観光振興課（観光協会提供）」

体験

【ぶどう】

期間は、7月中旬～10月下旬頃までですが、ぶどう園やぶどうの種類によって収穫期間が異なりますのでお問合せください。

- ・中村ぶどう園 ☎0284-91-1230
- ・戸叶ぶどう園 ☎0284-91-0727
- ・堀越ぶどう園 ☎0284-91-0433
- ・久保ぶどう園 ☎0284-41-9055
- ・尾花ぶどう園 ☎0284-72-6790

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前にご連絡をお願い致しております。現在、実演は中止しております。）

場 所: 八木節会館(福居町580-1)

内 容: 八木節の公演等

料 金: 足利市八木節連合会へご確認ください

交 通: 東武伊勢崎線福居駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約20分

問合せ先: 足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

また、太平記館では「観光八木節太平記館公演」として、足利市を訪れる観光客に、「八木節発祥の地・足利」を知っていただき八木節を通じて観光の振興を図るため、足利市八木節連合会の協力による八木節公演が行われています。

なお、現在は開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては中止となる場合があります。

日 時: 4月18日(日)～11月14日(日)の日曜日・祝日

午後2時～午後3時

場 所: 太平記館南側駐車場(伊勢町3丁目6-4)

行 事: 八木節公演

交 通: 東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約15分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約10分

問合せ先: 観光八木節実行委員会(足利市観光振興課内) ☎0284-20-2165